山都町立潤徳小学校　学校だより

潤徳小伝説～永遠に～

潤徳小HP　令和５年１２月６日（水）　第３４号
２次元ｺｰﾄﾞ ←カラーで見られます！　校　長　池部　聖吾智（みわとも）

日野市立潤徳小学校開校１５０周年記念式典（１２／２）報道

本校ＨＰでもお知らせしましたが、標記記念式典に来賓で参加しました。その際に記念誌をいただきました。下図は、記念誌の中の「東西潤徳小学校交流」掲載ページです。全２６ページ中の２ページを東西コラボに割り当てられていたのです。さらに日野のページにも、モニターに映る本校の様子や閉校記念シャツの写真も掲載されていますので本校が該当ページの半分以上を占めていることになります。また、式典中において斉藤校長先生の式辞、教育委員会告示、来賓祝辞全て、話の中で東西潤徳小コラボの事について触れていただいたことに感謝するとともに、１２００ｋｍ離れた熊本の地から参加して本当に良かったと思います。

式典後の航空写真撮影や校舎３階からの集合写真撮影にも参加し、閉校記念のぼり旗を持っての撮影も許可していただきました。そして、何より日野の子どもたちや先生方に温かく迎えていただいたことがうれしかったです。

２／２４の本校閉校式典には、日野潤徳小から斉藤校長先生を含む４名の先生方が参加される予定だそうです。温かくお迎えし、わずかな時間ですが本校児童・職員との交流時間を作りたいと思います。

潤徳抄Ⅱ

日野潤徳小学校探訪記の続編。式典後に小学校の近くにある高幡不動尊に寄った。潤徳小から五重塔が見えているので、ずっと気になっていたのだ。境内にある不動堂や仁王門は国の重要文化財である。また新選組の土方歳三の像もあり、見どころ満載のスポットだ▼夕方から八王子市内某所で日野先生方の「夜の部」に参加。冬はやっぱり鍋料理、身も心も温まった。学園都市ということでリーズナブルな金額。熊本よりかえって安いようにも感じた。盛り上がって２次会に繰り出し、カラオケ大会になった笑笑▼日野の児童が、夏休みに本校に来ていた（冬休みに来る予定）という話を聞いた。保護者の方が熊本出身で本校に寄ってみたらしい。「東西潤徳小コラボ」効果だといえる▼せっかく交流が深まってきたというのに３月までの限定というのが実に寂しい。日野・斉藤校長との運命の出会いは生涯忘れることはないだろう。